

2025年度 一般会計補正予算（第7号）の概要

「強い経済」を実現する総合経済対策
2025年11月28日閣議決定、2025年12月16日国補正予算成立

1 地方創生臨時交付金事業（物価高騰対応重点支援交付金） [1] 【推奨事業メニュー分】

（1）プレミアム付商品券の発行

1,710,000 千円

環境経済課

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける市民や事業者の支援を行うため、プレミアム付商品券事業を実施する。

- 商品券 : 1セット12,000円分の商品券（1,000円×12枚綴り）を8,000円で販売
50%のプレミアム付商品券を発行
購入上限 2セット/1人
※子ども1人につき購入上限を1セット追加
- 利用可能店舗 : 市内事業所（スーパー、コンビニ、家電量販店等）
- 購入対象者 : 市の住民基本台帳に登録されている者（対象者に引換券を送付）
- 発行額 : 16.32億円（13万6千セット）

《財源内訳》

国庫支出金 622,000 千円
（地方創生臨時交付金・物価高騰対応重点支援 10/10）
雑入（商品券販売収入） 1,088,000 千円

○繰越明許費補正 1,710,000 千円

（2）水道料金の基本料金の無償化

87,162 千円

水道課

物価高騰等の影響を受ける市民の生活を支援するため、水道料金の基本料金を2か月分減額する。

- 1月分から3月分のうち2か月分の基本料金を減額（検針時期により異なる）
※9月分から11月分に引き続き、今年度2度目の実施。
- メーター口径13mm（約33,000水栓）
2,112円（基本料金1,056円の2か月分）を減額
- メーター口径20mm（約3,700水栓）
4,180円（基本料金2,090円の2か月分）を減額

《財源内訳》

国庫支出金 87,162 千円
（地方創生臨時交付金・物価高騰対応重点支援 10/10）

○ 地方創生臨時交付金事業 [1]

(物価高騰対応重点交付金事業【推奨事業メニュー分】)

小計(1)～(2)

1,797,162 千円

《財源内訳》

国庫支出金

709,162 千円

(地方創生臨時交付金・物価高騰対応重点支援 10/10)

雑入(商品券販売収入)

1,088,000 千円

2 国の総合経済対策事業 [2]

(3) 物価高対応子育て応援手当の支給

226,000 千円

国保・年金課

物価高の影響が長期化し、その影響が様々な人々に及ぶ中、特にその影響を強く受けている子育て世帯を力強く支援するため、市内児童手当の受給者等に対し、一時金を支給する。

・支給額 : 子ども1人当たり2万円

・支給対象 : 次のいずれかに該当する者

ア 2025年9月分の児童手当に係る児童

イ 基準日(2025年9月30日)の翌日から2026年3月31日までの間に出生した児童

《財源内訳》

国庫支出金

226,000 千円

(物価高対応子育て応援手当支給事業費 10/10)

○繰越明許費補正

226,000 千円

(4) 保育士等の処遇改善

158,396 千円

幼児育成課

私立認可保育所等の保育士等の人件費について、2025年4月に遡り5.3%引き上げる。

・対象施設 : 私立保育所、認定こども園、小規模保育事業所 24施設

・対象人数 : 約500人

《財源内訳》

国庫支出金

79,198 千円

(子どものための教育・保育給付交付金 1/2)

県支出金

39,599 千円

(教育・保育給付費負担金 1/4)

一般財源

39,599 千円

○ 国の総合経済対策事業 [2]

| | |
|--------------|------------|
| 小計 (3) ~ (4) | 384,396 千円 |
| 《財源内訳》 | |
| 国庫支出金 | 305,198 千円 |
| 県支出金 | 39,599 千円 |
| 一般財源 | 39,599 千円 |

3 その他一般事業 [3]

(5) 人件費 (人事院勧告分)

314,647 千円

人事課

- ・ 行政職、医師職、技能労務職、会計年度任用職員給料表の改定
- ・ 期末手当、勤勉手当 各0.025月分の引き上げ
- ・ 特別会計 (繰出分) を含む

《財源内訳》

一般財源 314,647 千円

2025年度 一般会計補正予算 (第7号)

合計 (①+②+③) 2,496,205 千円

《財源内訳》

| | |
|------------------|--------------|
| 国庫支出金 | 1,014,360 千円 |
| 県支出金 | 39,599 千円 |
| 雑入 | 1,088,000 千円 |
| 一般財源 (普通交付税・繰越金) | 354,246 千円 |

追加提案日 2025年12月24日 (水) ※12月議会最終日

| | | | | |
|-------|-----|--------------|-----------|--------------|
| No. 1 | 事業名 | プレミアム付商品券の発行 | 補正 予算額 | 1,710,000 千円 |
|-------|-----|--------------|-----------|--------------|

1 事業目的、趣旨等

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける市民や事業者の支援を行うため、プレミアム付商品券事業を実施する。

(1) 市民の家計応援

物価高騰の影響を受けている市民の家計を応援する。

(2) 子育て支援

子どものために必要な物品等の購入を支援する。

(3) 域内消費促進による市内経済の回復

市民と一体となった”域内消費”で、厳しい収益環境に置かれている市内事業者を応援する。

2 事業概要

(1) 内 容

市内の登録店舗で利用できる**50%のプレミアム付商品券**を発行する。

ア 商品券

(ア) 1セット12,000円分の商品券（1,000円×12枚綴り）を8,000円で販売

(イ) 購入上限：2セット/人 ※子ども1人につき購入上限を1セット追加

発行セット数：13万6千セット

| | | |
|---|------|--------------------|
| [| 一般分 | ：12万6千セット（15.12億円） |
| | 子ども分 | ：1万セット（1.2億円） |

イ 利用可能店舗

市内に所在する事業所（商工団体を通じて募集）

※ スーパー、コンビニ、家電量販店等幅広い店舗が対象

ウ 商品券購入対象者

豊岡市の住民基本台帳に登録されている者 ⇒ 対象者に引換券を送付

エ 販売期間（予定）

2026年3月～8月

オ 利用期間（予定）

2026年3月～9月

カ 発行額（経済効果額）

市内16.32億円

(2) 事業の運用

ア 商品券の販売（予定）

市内26郵便局

イ 商品券の換金事務等

商工団体に委託

(3) 全体事業費

1,710,000千円

| | |
|-------|-------------|
| 商品券販売 | 1,088,000千円 |
|-------|-------------|

| | |
|-----------------|-----------|
| 市プレミアム負担額（50％分） | 544,000千円 |
|-----------------|-----------|

| | |
|---------------|----------|
| 業務委託（換金・販売等）等 | 78,000千円 |
|---------------|----------|

＜財源内訳＞

| | | |
|-----------|------------------------------|--|
| 622,000千円 | 地方創生臨時交付金（物価高騰対応重点支援）（10/10） | |
|-----------|------------------------------|--|

| | |
|-------------|---------|
| 1,088,000千円 | 商品券販売収入 |
|-------------|---------|

(4) 繰越明許費

全額を次年度に繰越し、執行する。

担当課名【環境経済課】（内線2301）

| | | | | |
|-------|-----|---------------|------------|-----------|
| No. 2 | 事業名 | 水道料金の基本料金の無償化 | 補 正 予算額 | 87,162 千円 |
|-------|-----|---------------|------------|-----------|

1 事業目的、趣旨等

物価高騰等の影響を受ける市民の生活を支援するため、水道料金の基本料金を2か月分減額する。

2 事業概要

(1) 内 容

一般家庭等では主に口径13mm、20mmの水道メーターが使用されており、これらの水栓を利用している方に対し、2か月間の基本料金を減額する。

ア メーター口径13mm（約33,000水栓）

2,112円（基本料金の1,056円の2か月分）を減額

イ メーター口径20mm（約3,700水栓）

4,180円（基本料金の2,090円の2か月分）を減額

(2) 事業期間

2025年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

ア 2025年12月下旬～2026年1月中旬 システム改修

イ 減額期間

(ア) 1月下旬～2月上旬に検針する地域

1月分、2月分の基本料金を減額

(イ) 2月下旬～3月上旬に検針する地域

2月分、3月分の基本料金を減額

※ 居住地域により、検針する時期が異なる。

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

87,162千円 地方創生臨時交付金（物価高騰対応重点支援）（10/10）

※ 一般会計から水道事業会計への負担金

3 その他参考事項

9月分から11月分に引き続き、今年度2度目の実施となる。

担当課名【水道課】（内線3770）

| | | | | |
|-------|-----|-----------------|-----------|------------|
| No. 3 | 事業名 | 物価高対応子育て応援手当の支給 | 補正 予算額 | 226,000 千円 |
|-------|-----|-----------------|-----------|------------|

1 事業目的、趣旨等

物価高の影響が長期化し、その影響が様々な人々に及ぶ中、特にその影響を強く受けている子育て世帯を力強く支援するため、市内児童手当の受給者等に対し、一時金を支給する。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 支給額 子ども一人当たり20,000円

イ 支給対象 次のいずれかに該当する者

(ア) 2025年9月分の児童手当に係る児童

(イ) 基準日（2025年9月30日）の翌日から2026年3月31日までの間に出生した児童

ウ 対象となる子ども数（見込み） 11,000人

エ 支給方法 口座振込

(ア) 豊岡市から児童手当の支給を受けている者
直近月分の児童手当の振込口座へ振込

(イ) (ア) 以外の者
申請書提出後、指定口座へ振込

(2) 事業期間

2026年1月～9月

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

2026年1月 案内等送付

3月 支給開始

9月 受付・支給終了

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

226,000千円 物価高対応子育て応援手当支給事業費補助金（10／10）

（内訳）給付金 220,000千円

事務費 6,000千円

(6) 繰越明許費

繰越明許費の一部を次年度に繰越し、執行する。

担当課名【国保・年金課】（内線2274）

| | | | |
|-------|---------------|------------|------------|
| No. 4 | 事業名 保育士等の処遇改善 | 補 正 予算額 | 158,396 千円 |
|-------|---------------|------------|------------|

1 事業目的、趣旨等

国の総合経済対策を踏まえ、未来を担う子どもに多様で質の高い育ちの環境を提供するため、こどもの一番身近でその健康や育みを担っている保育士等の処遇を改善し、保育の質の向上につなげる。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 私立認可保育所等処遇改善

私立認可保育所等の保育士等の公定価格上の人件費について、2025年4月に遡り5.3%引き上げる処遇改善を行う。

※ 公定価格：国が定める教育・保育等に要する費用の額

イ 対象施設 24施設

市内施設：私立保育所・認定こども園・小規模保育事業所 21施設

市外施設：私立保育所・認定こども園（豊岡市民が利用） 3施設

ウ 対象人数

約500人

(2) 事業期間

2025年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

158,396千円

負担割合

国(1/2)： 79,198千円（子どものための教育・保育給付交付金）

県(1/4)： 39,599千円（教育・保育給付費負担金）

市(1/4)： 39,599千円